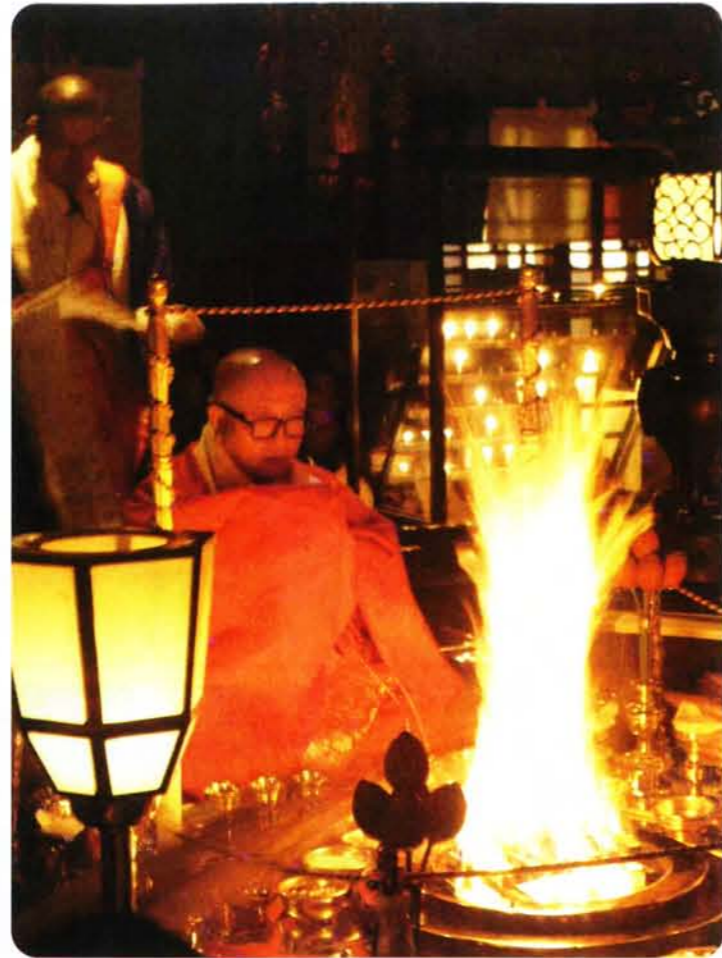


祈りを捧げる



身動きがとれないほど境内は人、人、人で混みあった



元旦 午前0時よりの新春特別開帳大護摩供



三世代が仲良く初詣

宮城県仙台市からお参りに来られました本郷則子様は、孫の本郷理華様と、娘さんの本郷裕子様と三人で御護摩修行を受けました。十四歳の理華ちゃんは、なんとフィギュアスケートのジュニアの選手で、練習は一日六時間ほどするそうです。理華ちゃんのお母様の裕子さんは、元フィギュアスケートの選手をしており、その影響で物心ついた時から、理華ちゃんはスケートをしていま

した。今は裕子さんと理華ちゃんは今古屋に移り、あの金メダリストの荒川静香さんのコーチであった、長久保裕コーチのもとで練習に励んでいるそうです。理華ちゃんの夢は、オリンピックに出場して金メダルを取ることだそうです。また試合の時は必ず『南無飯縄大権現』とお唱えしますと答えていました。

試合の時は「南無飯縄大権現」

かのと う 辛卯（平成二十三年）高尾山初詣 飯縄様への祈り



家族そろって笑顔の記念撮影

初詣に八王子市の八日町から来られた村山寿明様御一家は、奥様の村山京子様、長女の村山ひな様、次女の村山はな様の四人で参拝です。寿明さんは八王子市の石川町で防水工事などの建築関係の三機商工(株)を営営しておられます。高尾山との御縁は、仕事仲間の方に十五年ほど前に連れ

て来られてから、精神的な安らぎが得られるとのこと、毎年家族で初詣に来て御護摩修行をされるそうです。姉のひなちゃんは、小学校の時に高尾山に登ってゴミがなく清潔な所だと、妹のはなちゃんは、子供の時の高尾山の遠足は、山登りが大変だったと思いを話されました。

高尾山で精神的な安らぎを得る



高尾山へのランニングで気力充実

西澤泰夫様は、八王子市の北野台から来られ、高尾山で毎年正月には、御護摩修行をされるとのこと。西澤さんは北海道札幌の御出身で、東京の大学を卒業されて三井物産(株)に入社され、

アメリカのニューヨークにも出張で長い間、過ごされたこともあるそうです。また西澤さんは、毎週高尾山に、ランニングで登って来るほど、高尾山とは深い御縁があるとのこと。

毎週高尾山にはランニング